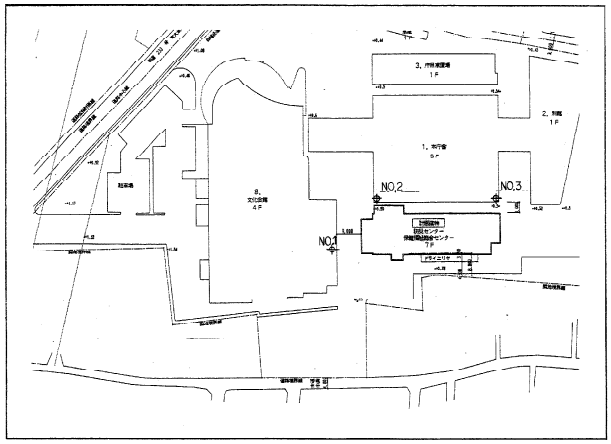
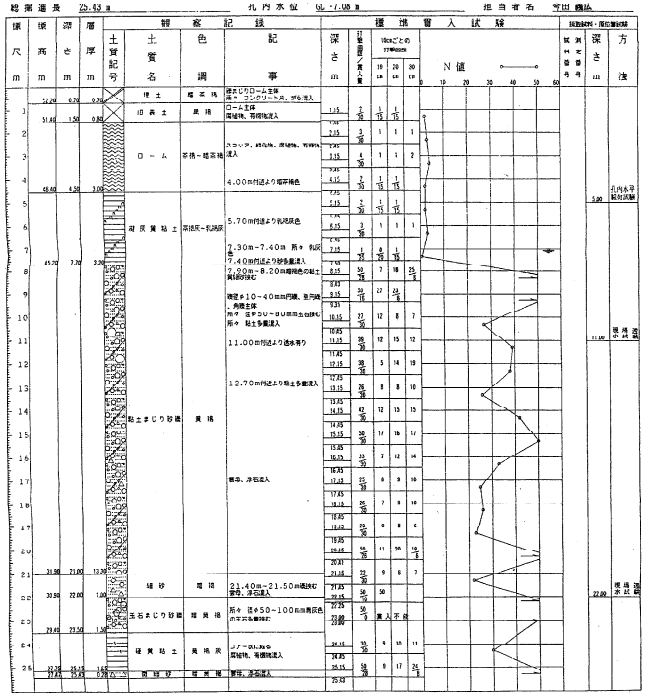
（別添資料７）地質調査図



ボーリング調査位置図

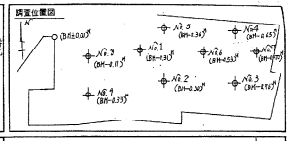
ボーリング柱状図

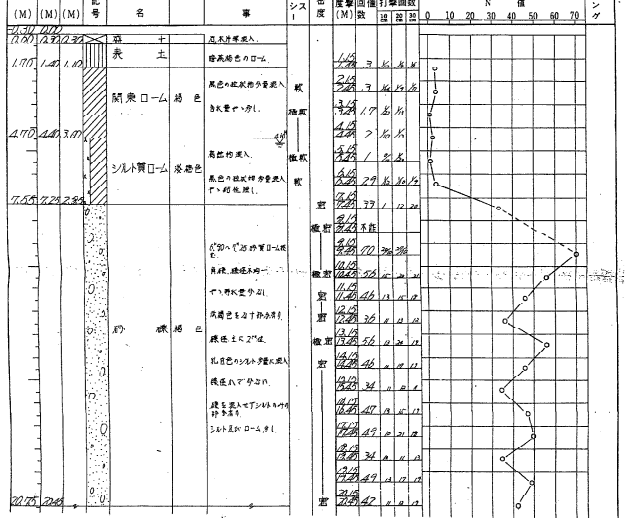
調査名	保谷市民文化会館建設に伴う地盤調査	調査年月日	平成 8年12月 5日 ～ 平成 8年12月 9日
調査位置	東京都保谷市中町１－５地内		
地点番号	No.1	標高	TP+52.90 m
機種	ロータリー式		
総掘進長	20.43 m	孔内水位	GL-1.05 m
担当者名	竹田 義弘		



土質柱状図

調査名	保谷町新庁舎予定地地質調査		
調査地名	北分庁舎保谷町上保谷2190番地		
ボーリング工法	ロータリー式コアーボーリング		
No 2	調査年月日	昭和 41年 10月 7日～ 10月 22日	
	調査担当者	邑村 俊和	
標高	B.M 2.70 M	孔内水位	G.L 4.60 M



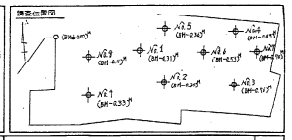


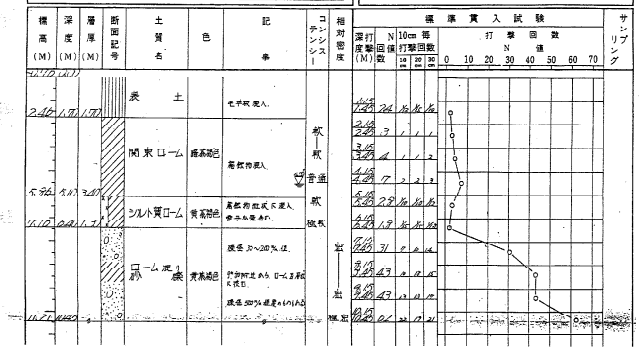
表．１　室内土質試験主要結果

ボーリング NO.（深さ）			NO.1：Lm 2.00(m)～2.75(m)	NO.1：Dc1 6.00(m)～6.90(m)
一般	湿潤密度 ρt g/cm³		1.256	1.676
	乾燥密度 ρd g/cm³		0.552	1.084
	土粒子の密度 ρs g/cm³		2.717	2.703
	自然含水比 Wn %		127.3	54.6
	間隙比 e		3.911	1.493
	飽和度 Sr %		88.5	98.9
粒度	礫分 2～75mm %		0	0
	砂分 75μm～2mm %		6	11
	シルト分 5～75μm %		45	37
	粘土分 5μm未満 %		49	52
	均等係数 Uc		——	——
	曲率係数 Uc'		——	——
	最大粒径 mm		0.425	0.425
コンシステンシー特性	液性限界 W_L %		153.5	69.2
	塑性限界 Wp %		78.8	28.4
	塑性指数 Ip		74.7	42.8
	コンシステンシー指数		0.35	0.34
分類	分類名		火山灰質粘性土	粘土
	分類記号		(VH₂)	(CH)
一軸圧縮	一軸圧縮強さ qu kgf/cm²		1.282　1.057	0.833　0.788
			0.352(乱した)	
	鋭敏比 St		3.64 ／ 3.00	
三軸圧縮	試験条件		UU	UU
	全応力	C kgf/cm²	0.55	0.40
		φ 度	15.8	2.8
	有効応力	C' kgf/cm²		
		φ' 度		
圧密	圧縮指数 Cc		1.19	0.47
	圧密降伏応力 Pc kgf/cm²		2.83	2.54

土質柱状図

調査名	保谷町新庁舎予定地地質調査		
調査地名	北分庁舎保谷町上保谷2190番地		
ボーリング工法	ロータリー式コアーボーリング		
No 3	調査年月日	昭和 41年 10月 20日～ 月 日	
	調査担当者	竹内 純一	
標高	B.M －0.76 M	孔内水位	G.L- 4.50 M





表．２　孔内水平載荷試験主要結果

試験深度 (G.L.－m) (T.P.＋m)	静止圧 Po kgf/cm²	降伏圧 Py kgf/cm²	破壊圧 Pl kgf/cm²	地盤係数 Km kgf/cm²	弾性係数※ E kgf/cm²	中間半径 rm cm
5.00 / 47.90	0.39	1.35	2.57	9.66	51.67	4.11

注）※：土は完全な弾性体ではないため、Eは変形係数と呼ぶのが一般的である。

表．３　現場透水試験主要結果

試験深度 (G.L.－m) (T.P. m)	対象層 (土質)	平衡水位 (G.L.－m) (T.P. m)	間隙水位 Pw (kgf/cm²)	水平透水係数 Kh (cm/sec)
11.00 / ＋41.90	Dg1 粘土まじり砂礫	7.06 / ＋45.84	0.394	1.06×10^{-3}
22.00 / ＋30.90	Dg2 玉石まじり砂礫	7.08 / ＋45.82	1.492	4.82×10^{-3}

竣工図

9.3.31